

(報告) ユーザー理解活動の取組状況

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター

2020年12月14日

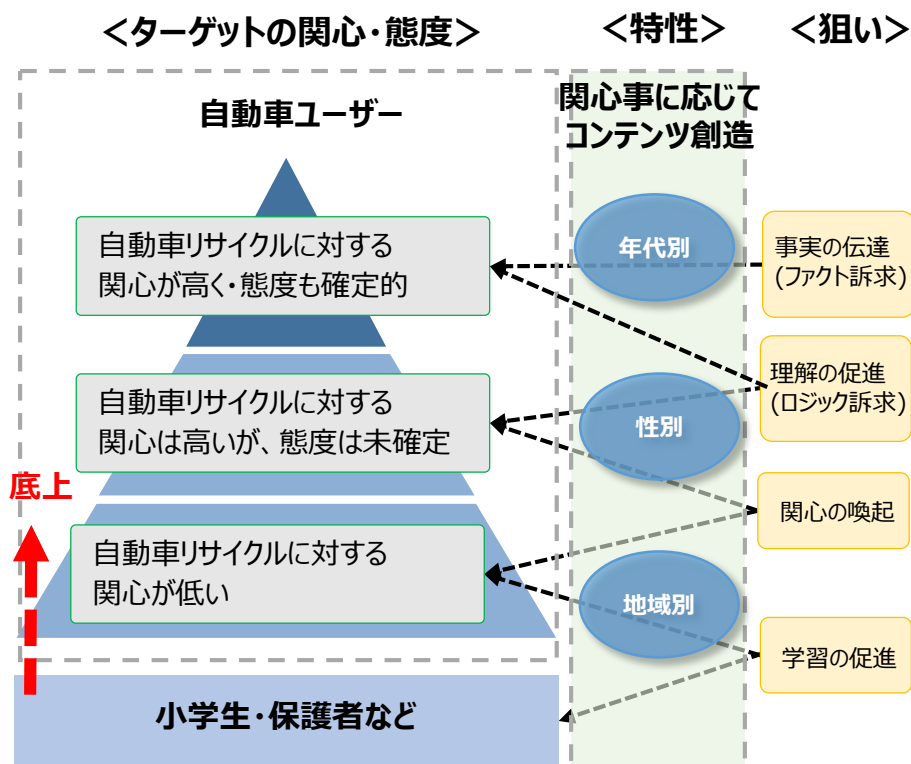
《目次》

1. 2020年度ユーザー理解活動の計画	・・・ P2
2. 公式ウェブサイトを通じて、タイムリーに活動状況を発信	・・・ P3
3. 全国地域イベントでの取組みの代替策を検討・準備	・・・ P5
4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会	・・・ P6
5. 第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」 作品募集開始	・・・ P5
6. 中止した第3回「クルマのリサイクル作品コンクール」 表彰式の代替策	・・・ P14
7. 若者の関心を高める取組み	・・・ P15
8. 動画コンテンツを使った関心を得る取組み	・・・ P16
9. 活動費の執行状況(第2Q)	・・・ P17

1. 2020年度ユーザー理解活動の計画

ユーザーにとって利便性が高く、コスト効率が良い手法を用いて、質の高い情報を提供していくことにより、ユーザーを含む国民一人ひとりの認知を広げ、そして関心を高める取組みを推進する。
また、地方ユーザーを意識し、“点”での取組みを“面”へと活動の幅を広げ、自動車リサイクルに関する情報の露出を広げる取組みにより、ユーザーを含む国民一人ひとりの認知・関心を高める取組みを推進する。

(1) ユーザーの関心・態度に合わせた取組み



(2) 点の取組みから面の取組みに拡大



*個別施策の効果をより高めるために、新聞、テレビ、定期刊行物、SNSなどのメディアを組み合わせる広告活動。

2. 公式ウェブサイトを通じて、タイムリーに活動状況を発信

JARCの公式ウェブページで発信する活動状況の情報の質を日々高め、これらをタイムリーに発信している。

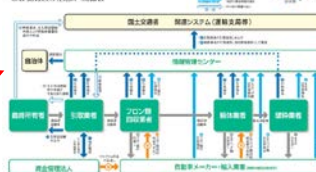


自治体担当者に向けた「自動車リサイクル関連 基礎知識研修」を開催

1. 自動車リサイクルシステムについて

1-2. 移動報告の概要

〇移動報告の仕組み



10月30日（金）、JARCは、経済産業省、一般社団法人自動車再資源化協力機構と協働し、自治体の新任担当者向けの「自動車リサイクル関連基礎知識研修」をオンライン形式で開催しました。オンライン形式の研修会の開催は初めての試みでしたが、全国の都道府県・保健所設置市から多くの自動車リサイクル担当の皆さまにご参加いただきました。

今年で最後の「ゆるキャラグランプリ」に出場。



「ゆるキャラグランプリ2020」への出場の結果、企業・その他ゆるキャラ部門で44位（291体）、9,692票を獲得しました。

*「ゆるキャラ®グランプリ」のウェブページは[こちら](#)

昨年度は1,734票。今年は自動車リサイクルの関係者の全面協力をいただきました。

発行体とのエンゲージメント（独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構）



JARCは、リサイクル料金の運用において、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、JRJT）が発行するサステナビリティボンドに投資をしております。これまでの投資実績は合計7億円となっております。同じ運輸部門を担う公益性が高い組織として、JRJTとエンゲージメントを実施しております。

*みずほ証券 CAPITAL MARKET LETTER(2020年8月28日)は[こちら](#)



9月11日、(株)ホンダライフ Honda Cars 埼玉県央 川越的場店様（埼玉県川越市）の協力を得て、自動車販売事業者の見学を行いました。

3. 全国地域イベントでの取組みの代替策を検討・準備

今年度17か所以上の出展を予定していた地域イベントについては、そのほとんどが新型コロナウイルス感染症の影響により中止になっていることから、この取組みに代わる代替策の検討を進めている。

【方向性】

サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）をスマートに融合させた革新技術により、新型コロナ時代にも対応した新たなユーザーサービス「自動車リサイクルオンラインブース」を展開し、これを最大限活用して理解普及に取り組む。

<概念図>



4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会（その1）

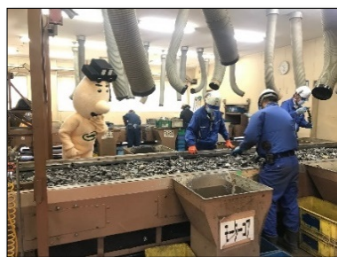
今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の小学生とその保護者を対象とした自動車リサイクルの現場見学会は取り止め、これに代わる代替策の取組み行っている。

（1）代替策・取組み概況

今年度は、リアル見学会の代わりとして、自動車リサイクル博士が現場を紹介していく方式に変更した。

観点	ご協力をいただいた関係団体・事業者	
自動車製造業者の取組み	日本自動車工業会	マツダ（広島県広島市）
自動車販売事業者の取組み	日本自動車販売協会連合会	ホンダライフ Honda Cars 埼玉県央川越的場店（埼玉県川越市）
オークション会場の取組み	日本中古車販売協会連合会	JU新潟：新潟県中古自動車販売商工組合（新潟県新潟市）
自動車整備事業者の取組み	日本自動車整備振興会連合会	北日本自動車共販（北海道札幌市）
解体事業者の取組み	日本自動車リサイクル機構	永田プロダクツ（山形県酒田市）
破砕事業者、ASR処理事業者の取組み	日本鉄リサイクル工業会	ヒラキン リサイクルステージ玉島（岡山県倉敷市）

<取組み概況>



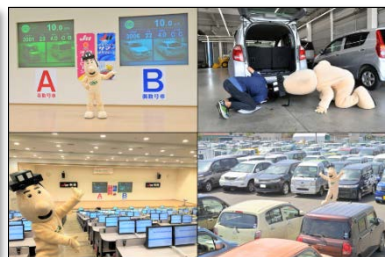
8/20 ヒラキン



8/26 北日本自動車共販



8/29 永田プロダクツ

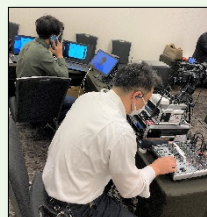


9/4 JU新潟



9/11 ホンダカーズ埼玉県央

10/30 マツダ
※小学校向け
LIVE授業を2回実施 📖



広島・千葉



（２）事業者の取組みを紹介する小学生向けのコンテンツ

[illegible]

※記事のPDF版は次のURL参照 : <https://www.jarc.or.jp/trend/7537/>

【破碎事業者編】

※記事のPDF版は次のURL参照 : <https://www.jarc.or.jp/trend/7630/>

4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会（その4）

【販売事業者編】

地球にやさしい「環境家計簿」

自動車販売店では、環境を
守る意識を高めるために、
環境家計簿を配布しています。
この家計簿には、車のリサイクル
料金を記入するだけでなく、
車の購入から廃棄までの全
過程で発生するCO2の削減
効果や、リサイクルによる
資源の有効活用など、環境
にやさしい情報が満載です。
ぜひ、ご活用ください。

未来の地球のために！

進め！くるまの「リサイクル」

第2部 みんなで支える車のリサイクル

③ 自動車販売編

自動車リサイクル博士が車のリサイクル現場をたずねるシリーズの第3回。今回は、車を売るときや、使用済み（廃車）になった車を引き取ってもらう自動車販売店にやってきました。実は、車がきちんとリサイクルされるためには、自動車販売店が大きな役割を果たしているんです。

これがリサイクル料

リサイクル料金は、3車種の適切な処理のために、自動車リサイクル法で定められています。この料金は、車のリサイクル料として、自動車販売店から回収業者へ支払われます。回収業者は、車を解体し、資源を分別してリサイクルします。

車のリサイクルを支える「リサイクル料金」

車を売るときにお金を払うリサイクル料を支払うユーザー

車を売るときは、リサイクル料を支払うユーザー。この料金は、車のリサイクル料として、自動車販売店から回収業者へ支払われます。回収業者は、車を解体し、資源を分別してリサイクルします。

リサイクルをつなぐ窓口

車を売るときは、リサイクル料を支払うユーザー。この料金は、車のリサイクル料として、自動車販売店から回収業者へ支払われます。回収業者は、車を解体し、資源を分別してリサイクルします。

博士のまとめ

車のリサイクル窓口として、自動車販売店は、車を売るだけでなく、車のリサイクルとユーザーをつなぐ窓口として大切な役割を担っていることがよくわかった。販売店の人たちがリサイクルについてきちんと説明してくれることで、車を売るときも安心してリサイクル料金を支払うことができるんだ。

「販売」から「廃車」まで

いろいろなサービスでユーザーをサポート

自動車販売店では、ユーザーに車を売るときや、使用済み（廃車）になった車を引き取ってもらうサービスを提供しています。このサービスは、車のリサイクル料を支払うユーザーにとって、とても大切な役割を果たしています。

リサイクルは車を売るときから

車を売るときは、リサイクル料を支払うユーザー。この料金は、車のリサイクル料として、自動車販売店から回収業者へ支払われます。回収業者は、車を解体し、資源を分別してリサイクルします。

自動車リサイクルをもうひと押し

自動車リサイクル促進センター

自動車リサイクルをもうひと押し。自動車リサイクル促進センターは、車のリサイクルを促進するためのサービスを提供しています。このサービスは、車のリサイクル料を支払うユーザーにとって、とても大切な役割を果たしています。

「販売」から「廃車」まで

いろいろなサービスでユーザーをサポート

自動車販売店では、ユーザーに車を売るときや、使用済み（廃車）になった車を引き取ってもらうサービスを提供しています。このサービスは、車のリサイクル料を支払うユーザーにとって、とても大切な役割を果たしています。

リサイクルは車を売るときから

車を売るときは、リサイクル料を支払うユーザー。この料金は、車のリサイクル料として、自動車販売店から回収業者へ支払われます。回収業者は、車を解体し、資源を分別してリサイクルします。

※記事のPDF版は次のURL参照 : <https://www.jarc.or.jp/trend/7633/>

4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会（その5）

【整備事業者編】

未来の地球のために！

くるまのリサイクル

第2部 みんなで支える車のリサイクル

整備にもエコ！ リサイクル部品

北日本自動車共産は、整備工場にリサイクル部品を積極的に採用しています。リサイクル部品は、資源の有効活用と環境負荷の軽減に貢献しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

▲部品を点検する作業の様子

モーター車などの部品は、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

▲ディスクローターやブレーキパッドの交換にリサイクル部品を使用することになります

博士のまとも

人の健康を長く安全に走らせるようサポートしているのが整備工場なんです。また、リサイクル部品を使うことで、資源の有効活用と環境負荷の軽減に貢献しています。

自動車リサイクルをもっとわくわくするべし！
自動車リサイクル促進センター
https://www.jarc.or.jp

長く乗れる決め手 「点検・整備」

車は点検・整備を定期的に行うことで、長く乗ることができます。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

リサイクル部品を 利用するメリットを わかりやすく説明

リサイクル部品は、資源の有効活用と環境負荷の軽減に貢献しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

リサイクル部品について詳しく説明しています。お気軽にお問い合わせください。

長く乗れる決め手 「点検・整備」

車は点検・整備を定期的に行うことで、長く乗ることができます。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

リサイクル部品を 利用するメリットを わかりやすく説明

リサイクル部品は、資源の有効活用と環境負荷の軽減に貢献しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

リサイクル部品について詳しく説明しています。お気軽にお問い合わせください。

車のお医者さん！

車の健康をサポート！
車の健康をサポートするために、整備工場はリサイクル部品を使用しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

車のお医者さん！

車の健康をサポート！
車の健康をサポートするために、整備工場はリサイクル部品を使用しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

車の健康をサポートするために、整備工場はリサイクル部品を使用しています。また、リサイクル部品を使用することで、車の健康を長くサポートすることができます。

※記事のPDF版は次のURL参照 : <https://www.jarc.or.jp/trend/7675/>

4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会（その6）

【オークション編】

ズラリと並んだ出品車

出品車は、川崎市の新設の駐車場に並べられ、インターネットなどで車を見たい人に、ここで実際の車を確認することができ、この日は全部で約630台の車が出品されていました。

進め！くるまのリサイクル

第2部 みんなで支える車のリサイクル

未来の地球のために！

車のオークション編

自動車リサイクル博士が車のリサイクル現場をたずねる第5回は、車を売りたい人と買いたい人を結び、車のリユース（再利用）促進に大きな役割を果たしているオークションです。ここでは、どんな仕組みで車を売りたい人と買いたい人をつなげているのでしょうか。またそのとき、リサイクル料金はどのようになるのでしょうか。

ステップ3 リサイクル料金は買う人から売る人へ

車を売ったときのリサイクル料金の流れ

▲東京市の両国にある「オークション（東京市）」にも、リサイクル料金を徴収しています（1000円を徴収したと仮定）

ステップ1 売る前にきびしくチェック

車の目玉で、細かいところまで「チェック」

車のオークションは、車を売りたい人が出品し、買いたい人が入札して競り落とす仕組みです。出品者から持ち込まれた車は、まず検査場まで運ばれて、そこで点検されます。検査員の新藤さんは「特に注意するのは、ボディとエンジンです。ボディは、錆びに注意するのは、ボディとエンジンです。ボディは、錆びに注意するのは、ボディとエンジンです。」

リユースに大きな役割

車のほとんどをリサイクル！

リユースの流れ

リユースとは、車を売った後、リサイクル料金を支払って、再び車として利用されることです。例えば、中古車として再利用される場合、リサイクル料金は、車の購入価格に含まれています。

博士のまとめ

新車と比べ値段の安い中古車は、多くのユーザーから買ばれている。オークションは、そうした車のリユース促進に欠かせない仕組みといえる。日本の車は性能がよく、きちんと整備されていることも、中古車が選ばれる理由の一つなんだ。

▲あ、次回は「自動車リサイクル」の現場をたずねよう！

自動車リサイクルをもっと知ろう！
JARC 自動車リサイクル促進センター
http://www.jarc.or.jp

ステップ2 買いたい人にすばやくマッチング

オークションの仕組み

オークションとは、車を売りたい人と買いたい人を結びつける仕組みです。ここでは、車を売りたい人が出品し、買いたい人が入札して競り落とす仕組みです。

長く車を乗りつづける仕組み

車を売りたい人が買いたい人をつなげるオークションは、車を長く乗りつづけるために重要な役割を果たしています。ここでは、車を売りたい人と買いたい人をつなげるオークションの仕組みについて詳しく説明します。

こちらがいます！

▲東京市の両国にある「オークション（東京市）」にも、リサイクル料金を徴収しています（1000円を徴収したと仮定）

※記事のPDF版は次のURL参照：<https://www.jarc.or.jp/trend/7680/>

4. 小学生とその保護者を対象とした現場見学会（その7）

【製造事業者編】

車はスムーズに生産するだけでなく、大規模な設備のことも考えてつくられています

未来の地球のために！

進め！くるまのリサイクル

第2部 みんなで支える車のリサイクル

6 自動車生産編

自動車リサイクル推進法が策の自動車リサイクルをすすめる第6回。今回は、車をつくる自動車メーカーにやってきました。現在、日本では1年間に海外へ輸出する車も合わせて1000万台近い車が生産されていますが、自動車メーカーでは車の性能や安全性だけでなく、リサイクルや環境のことも考えてさまざまな取り組みを行っています。

工場の中でもリサイクル

▲自動車工場にリサイクルの取り組みが広がっています

▲自動車工場にリサイクルの取り組みが広がっています

▲自動車工場にリサイクルの取り組みが広がっています

バンパーから部品にリサイクル

▲バンパーが部品に生まれ変わる

▲バンパーが部品に生まれ変わる

▲バンパーが部品に生まれ変わる

車のほとんどをリサイクル！

▲車のほとんどをリサイクル！

▲車のほとんどをリサイクル！

▲車のほとんどをリサイクル！

博士のまとめ

自動車メーカーでは、車をつくり始めるときからリサイクルについて考え、部品を取りはずしやすき素材を使ったりするようになっている。生産工場でも、環境にやさしい取り組みをたくさんしているのがわかったね。

部品を取りはずしやすき

▲部品を取りはずしやすき

▲部品を取りはずしやすき

▲部品を取りはずしやすき

リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

▲リサイクルは設計・開発から

※記事のPDF版は次のURL参照：<https://www.jarc.or.jp/trend/7737/>

【自動車リサイクル 総集編】

廣告 企圖・制作 / 每日新聞社營業課本部

12

5. 第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」 作品募集開始

小学生の学校教育に役立つ情報提供の一環として、小学生自らが自動車リサイクルの学びを通じて、自動車の産業や環境保全に向けた取組みの現状や将来を考え、さらに自動車リサイクルの取組みについて理解が深められるように、全国の小学生を対象とした第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」作品募集を開始した。

※作品の応募期間：2020年9月1日から2021年2月28日

【開催概要】

- 主 催：公益財団法人自動車リサイクル促進センター
 - 後 援：経済産業省・環境省
全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会
一般社団法人日本自動車工業会
一般社団法人日本自動車販売協会連合会
一般社団法人日本中古自動車販売協会連合会
一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
一般社団法人日本鉄リサイクル工業会
一般社団法人日本自動車リサイクル機構
NHK・毎日新聞社/毎日小学生新聞
 - 応募資格：小学生（日本在住）
 - 部 門：①標語の部、②ポスターの部
 - 応募期間：2020年9月1日～2021年2月28日必着
 - 入賞発表：3月下旬
 - 賞：個人賞、団体賞、参加賞
- (*)作品コンクールの詳細は次のURLを参照
<https://www.jarc.or.jp/contest2020/>



6. 中止した第3回「クルマのリサイクル作品コンクール」表彰式の代替策

新型コロナウイルス感染症の影響に留意し中止とした第3回「クルマのリサイクル作品コンクール」の表彰式（2020年3月27日）の代替策を受賞者の保護者及び受賞者の学校関係者と協議・調整を実施し、その結果を踏まえ、自動車リサイクル博士が個別に入賞者を訪問・表彰を行った。

【実施概要】



【ポスターの部】最優秀賞
太田ここみさん



【ポスターの部】審査員特別賞
山崎愛美さん



【ポスターの部】審査員特別賞
太田明希さん



【標語の部】審査員特別賞
大形朝穂さん



【標語の部】審査員特別賞
橋本友来理さん



【ポスターの部】小学生新聞賞
太田陽莉さん



【ポスターの部】審査員特別賞
前田美音さん



【標語の部】審査員特別賞
伊藤眞悠さん



団体賞（238作品）
神奈川県平塚市立金田小学校

7. 若者の関心を高める取組み

若年層の自動車リサイクルに関する認知が他年代と比べて低い傾向にあることから、自動車教習生をターゲットとした情報提供を行っている。具体的には、4月から9月までの6か月間、**約35万4千部**の運転免許学科教本に情報を掲載、そして全国250カ所の教習所にて動画コンテンツを**延22,500時間**配信した。

また、絵本「えんとつ町のプペル」をベースとした絵本動画を新たに制作し、2020年10月1日から公開。順次、公式Youtubeや全国自動車教習所で配信し、その他、全国小学校へも情報を提供している。

(1) くるくるリサイクルダンス

ダンス動画を見るだけで **自動車リサイクル** が丸分かり！

自動車リサイクル博士 が **ダンサー** 達と **くるくる** ダンスを踊る！



<動画のURL>

<https://www.jarc.or.jp/special/letsdance/>

AKB48 岩立沙穂さん

(2) ゴミ人間プペルとクルマくん (7分20秒)

■公開日：2020年10月1日

■公開場所：全国自動車教習所、JARCウェブサイト 等

■コンセプト：主人公プペルとルビッチが、捨てられて泣いていたクルマ君に出会います。美しい映像とハーブの優しい調べにのせて繰り広げられるショートストーリーを通じて、クルマのリサイクルの大切さを伝えていきます。大切な家族や身近な方と一緒に視聴していただき、もっとクルマのリサイクルの取り組みに関心を持ってもらえるようにと願いを込めました。



<動画のURL>

<https://www.jarc.or.jp/book-video/>

8. 動画コンテンツを使った関心を得る取組み

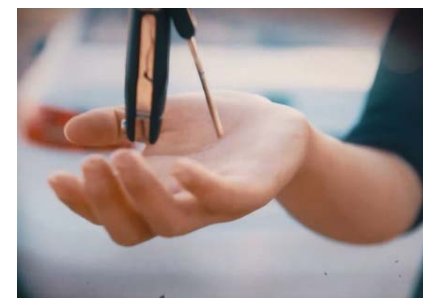
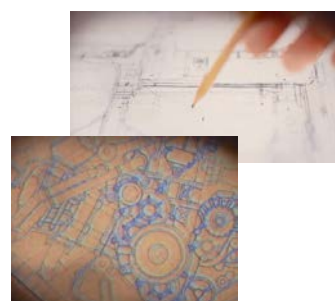
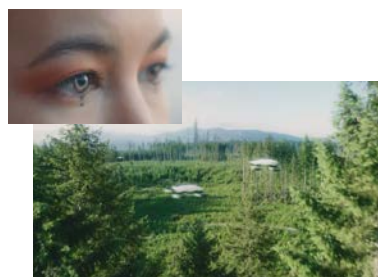
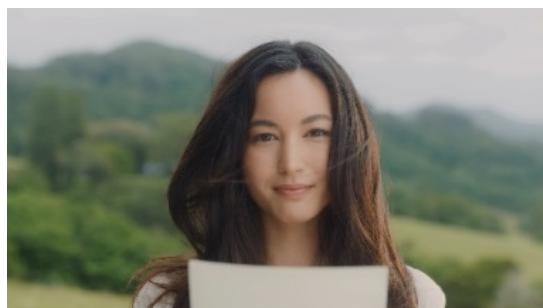
“映像”と“音”によるわかり易いメッセージの配信を通じて、ユーザーを含む国民一人ひとりの関心を得る取組みを行っている。具体的には、4月から9月までの6か月間、BSデジタル放送で動画コンテンツを**130回配信**し、その結果**延べ7,406万世帯**の視聴者に情報を届ける取組みを行った。※現在、次期動画コンテンツを制作中。

(1) 動画コンテンツの配信

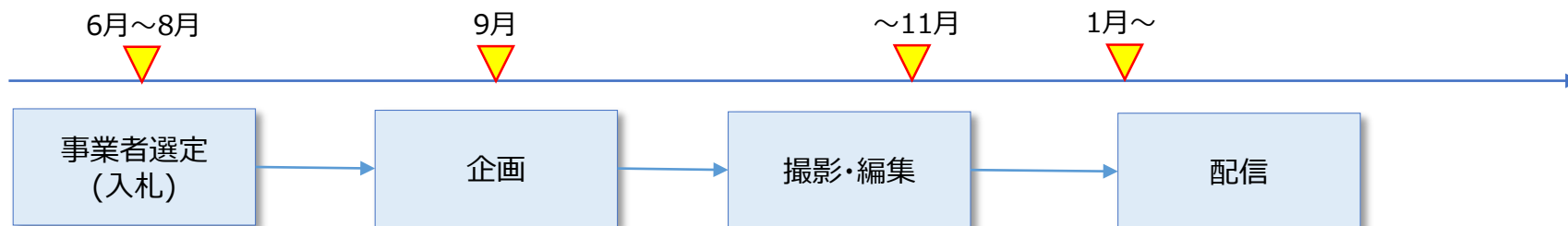
日時を固定し、特定の番組の視聴者層に向けて動画コンテンツを配信した。

ブロック	対象世帯数 (単位：万世帯)	番組名 (チャンネル、番組時間)	配信期間	配信回数	延べ視聴世帯数 (単位：万世帯)
全国	5,653	報道1930 (BS-TBS、平日19時30分から)	4～9月	130回	7,406

* 2020年3月 BS視聴可能世帯数 (ビデオリサーチ) : 5,653.4万世帯



(2) 次期動画コンテンツの制作・配信スケジュール



9. 活動費の執行状況（上期）

2020年4月から9月末（上期）までにユーザー理解活動に要した費用は、5,348万円（上期執行率：39.6%）であった。主として新型コロナウイルス感染症の影響で活動の遅延等により執行率が低くなった。

＜ユーザー理解活動に要した費用の内訳＞

（単位：万円）

#	取組の方向性	施策例	年度 計画額	年度 実績 見込額	上期（1Q・2Q）		
					計画額 ①	決算額 ②	執行率 ②/①
1	全国万遍なく、環境関連イベントに出展し、自動車リサイクルの取組・成果の認知向上の機会を創出する	●自治体と共に取り組む地域イベントへの出展 ●常設展示施設での情報提供 他	5,600	1,000	2,899	128	4.4%
2	若年層に向けた情報発信を強化する	●関係者と共に取り組む現場見学会 ●クルマのリサイクル作品コンクール ●自動車教習所での情報提供	8,200	8,171	4,530	2,021	44.6%
3	各種メディアを活用して露出を高める	●ユーザーの関心事に応じた情報提供 ●PR映像による関心喚起に向けた情報提供	9,000	11,859	5,000	2,777	55.5%
		●ニュースリリースの積極的配信 ●その他のパブリシティ活動	0	0	0	0	-
4	身近なところから、ユーザー視点で分かりやすい情報へと改善を行う	●公式ウェブページ等での情報提供 ●チラシ・ポスター等の広報ツールの制作 ●自動車リサイクル実績冊子の制作【新規】	1,800	1,062	970	341	35.2%
5	自動車リサイクルの現状や実態の変化等を把握する	●ユーザーの認知状況の把握 ●各種ユーザーニーズの把握	100	81	100	81	81.3%
6	広報・PRの専門家を助言や支援を受けながら、質の高い情報を、効果的に発信する	●新規取組の実務支援 ●リスク低減の観点での支援 ●情報発信の効果検証 他	1,500	1,650	0	0	-
合 計			26,200	23,823	13,500	5,348	39.6%

*合計額には、人件費・管理費等を含まない。 ユーザー理解活動に要した費用は特預金と繰越金から負担される。

<https://www.jarc.or.jp/>